

アジレント・テクノロジー株式会社
コーポレート・リレーション部
〒192-8510
東京都八王子市高倉町 9-1

TEL : 042-660-8426
FAX : 042-660-8438
<http://www.agilent.co.jp/>



Press Release

2010年4月13日

PREMG10-28

製品名 : Agilent 81180A 任意波形発生器

アジレント・テクノロジー、4.2 Gサンプル/秒を実現した 高分解能の任意波形発生器を発表

アジレント・テクノロジー株式会社（社長：梅島 正明、本社：東京都八王子市高倉町 9 番 1 号）は、高い周波数帯域と信号品質とを両立した任意波形発生器「Agilent 81180A 任意波形発生器」を発表、4月13日より販売を開始します。出荷開始は2010年5月を予定しています。今回発表の81180Aは、高い周波数帯域と高分解能を両立した新しい位置づけの任意波形発生器となります。

従来、任意波形発生器を使用するエンジニアは、アプリケーションごとに周波数帯域の高いモデル、または信号品質の優れたモデルのいずれかを選択する必要がありました。しかし、近年のアプリケーションでは、周波数帯域と信号品質の両方を要求するものが増えています。たとえば、航空宇宙・防衛向けのアプリケーションで信頼性の高い測定を行う場合には、高性能でダイナミックレンジに優れていることが必須の要求となっています。

当社のデジタル・フォトリック・テスト事業担当ジェネラルマネージャのユルゲン・ベック（Jürgen Beck）は次のように語っています。

「航空宇宙・防衛関連をはじめ、多くのお客様は周波数帯域と同時に、優れた垂直分解能を必要とされています。高い周波数帯域と信号品質とを両立したこの製品は、お客様がお求めになる測定再現性を実現できることでしょう。周波数帯域が高いだけの任意波形発生器だけでは十分ではなくなっています。」

大量のデータ伝送には、ダイナミックレンジの優れたデジタル変調が必要となります。今回発表の81180Aでは、最大1.5 GHz（ギガヘルツ）帯域で、12ビットの垂直分解能の信号を発生することができます。

最先端のシーケンシング機能を搭載している 81180A を使えば、複雑な任意波形発生が可能です。3 段階のシーケンシングと 64 M (メガ) ポイントのメモリにより、実環境と同様の複雑な信号を発生することができます。また、独自のダイナミック・コントロール・コネクタにより、外部アプリケーションからリアルタイムに直接シーケンスをコントロールすることが可能です。

アプリケーションごとに信号に対する要求も変わってきます。81180A では、以下の 3 つのアプリケーションに最適です。

- * I/Q アプリケーション向け (当社のペクトル信号発生器 PSG シリーズと組み合わせて使用)
- * 最大 1.5 GHz までの RF 任意波形発生器用途
- * タイムドメイン・アプリケーション向け (低オーバーシュート、遷移時間 600 ピコ秒の低ジッタ)

主な特長

- * 現在の測定要求だけでなく、将来登場する複雑なデバイスにも対応した多彩な信号発生機能
- * 高い周波数帯域ながら、高調波歪みが低く、低オーバーシュート、かつすぐれたフラットネスを実現しており、信頼性の高い測定が可能
- * 当社の Signal Studio (予定)、MathWorks 社の Matlab®、National Instruments 社の LabVIEW⁽¹⁾などのソフトウェアと組み合わせて使用可能。環境にあわせて柔軟な測定システム構築が可能
- * ファンクション・ジェネレータ機能搭載

「Agilent 81180A 任意波形発生器」についての詳細は以下のウェブサイトでご覧いただけます。

<http://www.agilent.co.jp/find/81180>

製品写真は以下のウェブサイトからダウンロードいただけます。

http://www.agilent.com/find/81180_images

販売方針

- * 目標市場： 航空宇宙・防衛用途のエレクトロニクス機器、無線通信機器などの研究開発部門向け
- * 販売価格（発表日時点での税抜き参考価格です）：470 万円から
- * 販売開始日： 2010 年 4 月 13 日
- * 出荷開始時期： 2010 年 5 月

#

お客様からのお問い合わせ先（記事掲載時の連絡先もこれでお願ひします）：

計測お客様窓口

電話：0120-421-345

この発表に関する報道関係者各位からのお問い合わせ先：

広報担当 関

電話：042-660-8426

アジレント・テクノロジーについて

アジレント・テクノロジー（NYSE:A）は、コミュニケーション、エレクトロニクス、ライフサイエンス、化学分析市場における世界のプレミア・メジャメント・カンパニーであり、またテクノロジー・リーダーでもあります。16,000名の従業員を擁し、110カ国以上でビジネスを展開しています。アジレントは、2009年度、45億ドルの売上高を達成しました。アジレント・テクノロジーの情報は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.agilent.co.jp>

(1) LabVIEW は National Instruments 社の製品です。

MATLAB は The Math Works 社の米国における登録商標です。